

子ども連れ等の移動サービスについて

1. 移動サービスの支援の現状

【市が実施している事業等】

- ・ 幼児 2 人同乗用自転車リサイクルインフォメーション事業
- ・ 大型自転車駐輪スペース設置事業（中央線高架下、国立駅南第 1）
- ・ コミュニティバス、コミュニティワゴン（料金割引）

【市以外の事業】

- ・ 路線バス（料金割引）

2. 主な移動手段について

- ・ 幼児 2 人同乗用自転車
- ・ 自家用車
- ・ 路線バス、コミュニティバス、コミュニティワゴン
- ・ タクシー、UDタクシー

3. 今後の施策の方針について（案）

ベビーカーを伴う外出が多く、荷物もあり、相当の重量になることから、自家用車を中心とする外出が多い。また、ベビーカーと歩行者などのトラブルがあり、歩行環境のバリアフリー、ユニバーサルデザインの推進が必要である。

幼児 2 人同乗用自転車購入など経済事情などから家庭の負担となる場合があることから、更なる支援の検討が必要である。

移動に関する各種サービスや支援などわかりやすい情報提供が必要である。